令和●年（ワ）第●号　発信者情報開示命令申立ての決定に対する異議の訴え事件

原告 ●

被告 ●

答弁書

令和●年●月●日

東京地方裁判所民事第●部御中

被告訴訟代理人弁護士　●

〒０００－００００　●

●法律事務所（送達場所）

電話　００－００００－００００

ＦＡＸ　００－００００－００００

1. 請求の趣旨に対する答弁
   1. 東京地方裁判所令和●年（発チ）第●号発信者情報開示命令事件について、同裁判所が令和●年●月●日にした決定を認可する。
   2. 訴訟費用は原告の負担とする。

との判決を求める。

1. 請求の原因に対する認否

争う。

1. 被告の主張
   1. 本件投稿

　インターネットのサイト「●」（以下「本件サイト」という）では、氏名不詳者により別紙投稿記事目録記載の投稿記事（以下「本件投稿」という）が公開された（乙●：画面）。

* 1. 発信者情報開示請求権
     1. IPアドレス等の開示

　請求の趣旨記載の非訟事件に先立ち被告は、本件サイトの管理者に対し、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（以下「法」という）５条１項に基づき発信者情報の開示請求をなし、IPアドレス等の開示を受けた（乙●：仮処分決定、乙●：開示ファイル）。

　別紙投稿記事目録記載の同IPアドレスは、被告が管理するものである（乙●：WHOIS）。

* + 1. 関連電気通信役務提供者

　同IPアドレスは、侵害関連通信（法５条３項、施行規則５条）にかかる特定発信者情報（施行規則２条９号）であり、原告は関連電気通信役務提供者である（法５条２項）。

* + 1. 権利侵害の明白性

　本件投稿により、別紙権利侵害の説明記載のとおり、被告の「権利が侵害されたことが明らか」である（法５条２項１号、乙●）。

* + 1. 正当な理由

　被告は発信者に対し、損害賠償請求等を予定しており、発信者情報の「開示を受けるべき正当な理由」がある（法５条２項２号）。

* + 1. 発信者情報の保有

　原告は、契約者情報として、別紙発信者情報目録記載の各情報を保有している。

* + 1. 小括

　したがって、被告は、原告に対し、法５条２項の発信者情報開示請求権を有する。

* 1. 結論

　したがって、請求の趣旨記載の認容決定は認可されるべきである。

以上

証拠方法

　証拠説明書に記載

附属書類

* 1. 乙号証写し 各1通
  2. 証拠説明書 1通
  3. 訴訟委任状 １通

（別紙）発信者情報目録

　別紙投稿記事目録記載のIPアドレスを同目録記載の接続日時（JST）に使用し、同目録記載の接続先IPアドレスのいずれかに接続した契約者に関する以下の情報

１　氏名または名称

２　住所

３　電話番号

４　メールアドレス

（別紙）投稿記事目録

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧用URL |  |
| 投稿日時 |  |
| IPアドレス |  |
| 接続日時（JST） |  |
| 接続先IPアドレス |  |

（別紙）権利侵害の説明

以上